

地域社会DXセミナー

～DXを活用したスマート農業とまちづくり～

令和8年

ハイブリッド開催

2 / 1 8
13:30～16:00

水

会場

ウインクあいち902会議室

(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

農業とまちづくりに関する デジタル技術導入事例のご紹介

本セミナーでは、自治体が企業・団体と連携しながら、通信インフラを活用して農業・教育・防災など幅広い分野の地域課題をDXにより解決する重要性を共有します。農業とまちづくりの課題解決に取り組む先行事例を紹介し、地域におけるネットワーク基盤の整備の方向性や、実践的な取組を考える機会とします。

【プログラム概要】※詳細は次ページ

<基調講演>「三重県南部地域で進めるスマートヴィレッジ化構想における取組と課題」
三重大学 生物資源学部生物資源学研究科 教授 岡島 賢治 氏

<事例紹介①> 岩見沢市における取組
北海道岩見沢市、NTT東日本株式会社

<事例紹介②> 袋井市における取組
静岡県袋井市、株式会社インターネットイニシアティブ

<パネルディスカッション>
ファシリテーター: ネットワンシステムズ株式会社 エキスパート 尾形 誠治 氏
パネリスト: 上記講演者に加え、株式会社ZTV

【展示会】13:00～16:30頃(基調講演、事例紹介及びパネルディスカッション時除く)
株式会社デンソー、パナソニックコネクト株式会社、株式会社ミライト・ワン (五十音順)

【定員】現地:80名(先着順) オンライン:制限なし

【申込方法】(〆切:2月11日)

<https://forms.office.com/r/j3HqRthzi2>



セミナー申込

【主催】総務省東海総合通信局、東海情報通信懇談会

【後援】農林水産省東海農政局

【お問合せ先】東海総合通信局 情報通信部 情報通信振興課

TEL:052-971-9405 メール: tokai-shinko@soumu.go.jp

基調講演



「三重県南部地域で進める スマートヴィレッジ化構想における取組と課題」 三重大学 生物資源学研究科 教授 岡島 賢治 氏

スマートヴィレッジ化構想を掲げた三重大学のプロジェクトの中で、情報通信環境が脆弱な農地・農村における通信環境整備とそれによる地域住民の意識変容について、取組状況と課題を紹介します。

事例紹介①（北海道岩見沢市における取組）

「農業の持続性に向けた産学官連携によるスマート農業の取組」

岩見沢市 企画財政部 情報政策課 課長 谷口 正行 氏



農業における高齢化や人口減少といった地域課題に対応するため、ICTを活用し、大学や企業の知見を取り入れた産学官連携によるスマート農業の取組について紹介します。



「産学官連携によるスマートアグリシティの取組(仮)」

NTT東日本株式会社 北海道事業部 ビジネスイノベーション部
まちづくり推進グループ 担当課長 長部 功 氏

産学官連携による各種実証内容と主な成果、地域課題に対応するためのまちづくりの取組について紹介します。

事例紹介②（静岡県袋井市における取組）

「共創による地域DXに向けた袋井市の取組について(仮)」

袋井市 企画部 デジタル政策課 DX推進室長 久保田 邦彦 氏

静岡県袋井市では、共創の視点でスマート農業の推進を進めています。無線通信技術やセンサーなどのデジタル技術を活用した効率化や農業関係者がつながる機会を創出する取組を紹介します。



「通信事業者が自治体と本気で取り組むスマート農業」

株式会社インターネットイニシアティブ IoTビジネス事業部
アグリ事業推進部長 齋藤 透 氏



IJは2017年から袋井市でLoRaWANの通信インフラを整備し、水田の水管理や水利施設の監視などを実現してきました。これまでに工夫してきたことや今後の展望をご紹介します、自治体と取り組む意義を語ります。

パネルディスカッション

ファシリテーター: ネットワンシステムズ株式会社 エキスパート 尾形 誠治 氏

パネリスト: 株式会社ZTV イノベーション戦略部 課長 小林 祐也 氏